

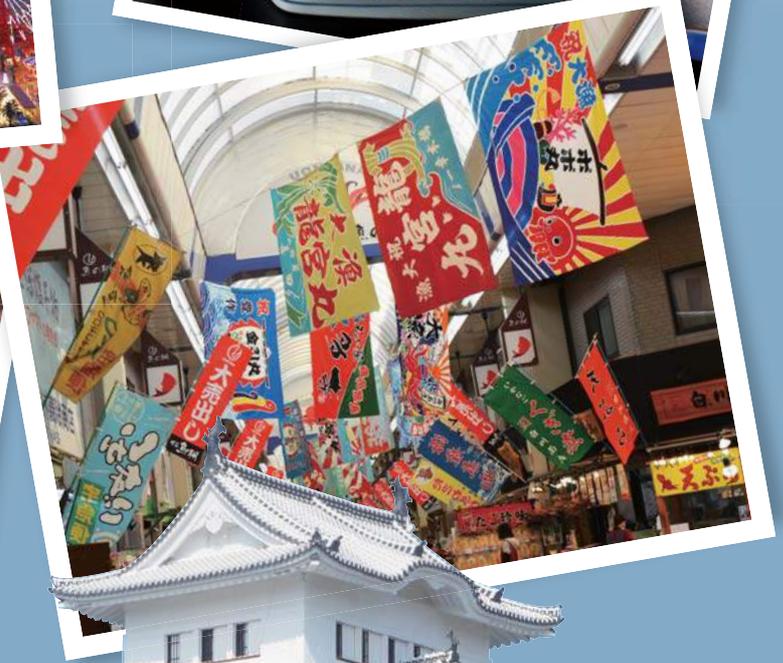
ひょうご 姫路・明石・神戸 をめぐる

しらすぎ紀行

KOBE



AKASHI



HIMEJI



姫路・明石・神戸
観光案内



神戸ビーフ

やわらかくて、舌ざわりがよく、脂肪の味と香りがマッチして特有の風味をかもしだしている神戸ビーフ。その味わいは世界の美食家を魅了しつづけています。



パン

日本一の消費量を誇る街。「パンの聖地」と呼ばれるほど神戸には美味しいパン屋がたくさんあります。

神戸スイーツ

神戸スイーツという言葉が全国区になるほどその人気は高く、神戸っ子に磨き上げられたパティシエこだわりのスイーツは必食です。



明石鯛

鯛といえば明石鯛といわれるほど全国的にも有名。豊富な餌に恵まれ、海流にもまれて育った鯛は栄養たっぷりでした。身が特徴の最高級品です。

明石

明石焼(玉子焼)

たっぷりの卵が入った生地の中にタコを入れ、ふっくら焼き上げて薄味のだしにつけて食べる、別名玉子焼とも呼ばれる明石名物。口の中でとろりととろけるやさしいおいしさは一度食べたならやみつきになります。



神戸



神戸・明石・姫路

グルメ ✂ 記行

明石だこ

明石名物といえばタコ。刺身やタコしゃぶ、ゆでダコなど様々な料理で賞味されます。干しダコを使ったタコ飯やタコの塩辛も美味です。



姫路



えきそば

昭和24年に姫路駅ホームで「えきそば」と名付けられ、中華麺に和風ダシのミスマッチな商品が誕生しました。現在は、メニューも増え幅広い年齢層の「えきそば」ファンに親しまれています。



穴子

瀬戸内海北部で水揚げされた新鮮な穴子の調理方法は多彩。刺身・蒸し・焼き等々、酒の肴にぜひ！



和菓子

江戸時代から伝わるオランダ菓子や城下町ならではの和菓子をどうぞ。



姫路おでん

姫路ではおでんを生薑醤油で食べるのが一般的です。生薑のピリッとした辛さと醤油のコクはおでんのダシと相まって、絶妙の味を演出しています。

灘の酒

日本一の酒どころとして長い歳月のなかで磨かれ、愛されてきた灘の酒。水と米に恵まれ、吹きおろす六甲おろしで、まろやかで深みのある日本酒が生み出されます。

明石の酒

明石の地酒は、「島香(しまか)」という個性的で独特な香り深く豊かな味わいが特徴。地元明石の新鮮な魚との相性が抜群です。

姫路の酒

姫路には8つの酒蔵があり、中国山系の仕込み水と兵庫で生産される最高の酒米「山田錦」から生まれる銘酒は世界中の人々から愛飲されています。

姫路

歴史にゆかりある姫路城と城下町の趣きを
しっとりと感じる

いろんな角度からみる
姫路城はまさに絶景!!



姫路市
しろまるひめ

世界遺産 姫路城



男山から(冬の朝日)

姫路市立動物園から

ご利用案内

- 夏季(4月下旬~8月31日)
開城時間:9時~18時(入城は17時まで)
 - 通常期(夏季以外)
開城時間:9時~17時(入城は16時まで)
- 入城料
- 大人/1,000円(18歳以上)
 - 小・中・高校生/300円
- ※団体割引あり 30人以上2割引

大天守の建築構造などを、 AR機能で楽しめる機能が登場!

城内の見学に新しい楽しみ方が登場!
アプリ(姫路城大発見)をダウンロードして
タブレット端末やスマートフォンをかざすと、
建造物の復元CGや城兵の再現映像、
城内の解説が現れる。



築城以来400年、この地に砦が築かれてからは600年を超える歴史があり、数多くの国宝、重要文化財、伝説などを有する、姫路市のシンボル。法隆寺とともに1993年12月、日本で初めてユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の世界文化遺産に登録され、日本に現存する城の中でも世界的に高い評価を受けています。白漆喰で塗られた城壁と、天にそびえる天守閣の美しさは雄大で「白鷺城」の愛称で親しまれています。平成27年3月27日、約5年半にわたる大天守保存修理工事を終えた姫路城がグランドオープンしました。

姫路城西御屋敷跡庭園 好古園

姫路城を借景にした、約1万坪の池泉回遊式の日本庭園。四季を通じて美しい花々が趣の異なる9つの庭園を彩る。また、江戸時代の遺構を生かした情緒ある佇まいは、時代劇や大河ドラマなどのロケ地としても使われています。また、茶室「双樹庵」、食事処「活水軒」もあり歴史的景観を楽しめます。



書寫山圓教寺

966年に性空上人によって開かれた、西国三十三霊場の第二十七番札所圓教寺。境内に流れる時間や空気は、日常の慌ただしさを忘れさせ、心身ともにリセットしてくれる癒しの空間。また、トムクルーズ・渡辺謙主演の「ラストサムライ」や大河ドラマ「軍師官兵衛」のほか国内外の映画やドラマのロケ地としても数多く使われています。



姫路セントラルパーク

甲子園球場の約48倍という広大な敷地にサファリパークと遊園地が併設。夏はプール、冬はアイススケートと大人から子どもまでエキサイティングに楽しめます。キリンなどのえさやり体験もできます。



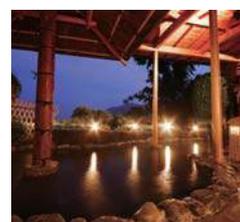
日本玩具博物館

日本郷土玩具や近代玩具、伝統人形、世界160ヶ国の玩具や人形など9万点を超える資料を収蔵しています。また、おもちゃに触って遊べるコーナーもあり、子どもから大人までお楽しみいただけます。



塩田温泉

姫路市の北部、夢前町にある播磨の奥座敷と呼ばれる温泉。薬湯として知られている塩田温泉でゆったりとおくつろぎください。



明石

海峡の豊かな恵みを受けた食のまちで
とれたて新鮮なとびきりの海の幸を味わう



明石の魚は、
生け簀から上げられた
生きたままの魚が
セリに出されるから
新鮮なんだよ!

「食のまち明石」
マスコットキャラクター
ババたこ



明石の昼網(セリ市)

明石では、約100種類もの魚、明石の「まえもん」が集まる昼網(ひるあみ)と呼ばれるセリ市が午前11時頃からは行われています。目の前でされるセリ市は迫力満点です！事前予約していただくと、明石浦漁業協同組合のセリ市や漁協施設等を見学していただけます。詳しくは、(一社)明石観光協会(TEL.078-918-5080)まで。

明石焼(玉子焼)体験

明石名物である明石焼(玉子焼)は、大阪名物のたこ焼のルーツになったとされ、百数十年の歴史を持つと言われています。明石焼(玉子焼)体験では、明石焼(玉子焼)をふくらと焼き上げて、食べて、明石を満喫できます！詳しくは、明石焼工房たこや蛸老亭(Tel.078-921-2320)まで。



魚の棚商店街

明石城の築城とともに誕生した約400年の歴史を持つ商店街。活気ある商店が約100店舗軒を連ね、地元では「うおんたな」の愛称で親しまれている、明石の台所です。明石だこや明石鯛などの新鮮な魚介類や練り製品、城下町ならではの和菓子、明石名物の明石焼(玉子焼)など、明石ならではの美味しいグルメがいっぱいです！



明石公園(明石城)

江戸時代初期に小笠原忠真が築城したとされ、平成31年(2019年)に築城400年を迎えます。

明石城を囲む石垣の角度は「美しい扇の勾配」と称されており、明石城から望む景色は絶景で、南は明石海峡・淡路島、西は播磨灘からいなみ野台地を見渡せます。天守閣の役割を果たしてきた「城下町明石」のシンボルである櫓は、国の重要文化財に指定されています。この櫓内部を土日祝だけでなく平日にも特別に公開します。15名以上から見学可能で、料金は無料です。詳しくは、(一社)明石観光協会(TEL.078-918-5080)まで。



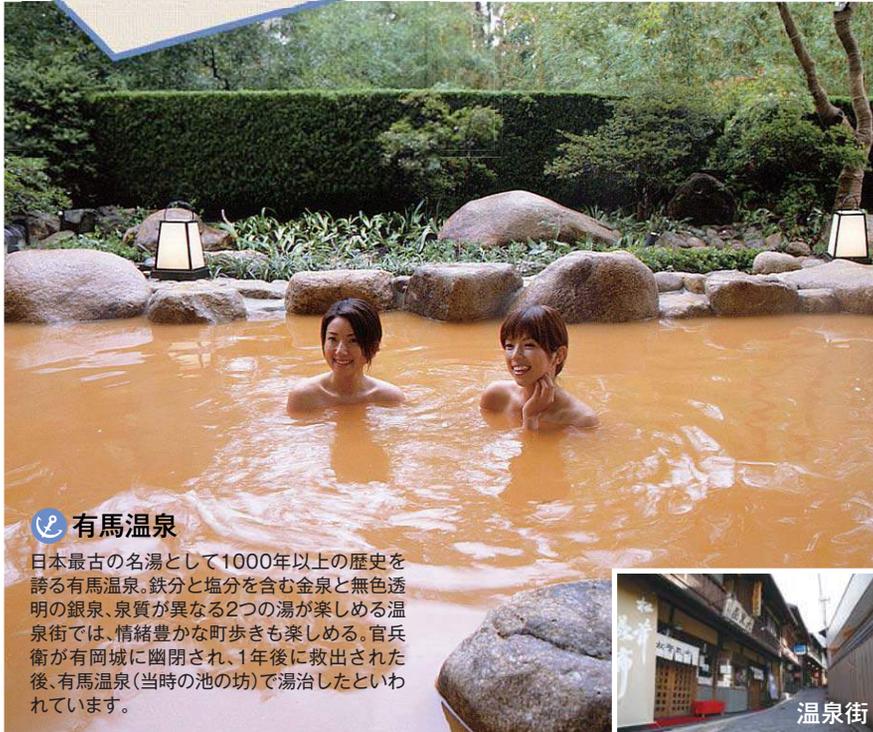
神戸

海、山、街、レトロとモダンが織りなす
みなと街をぶらり散策



神戸市
キャプテンタワー

日本三大夜景の
ひとつ神戸で
「夜景サミット」開催!



有馬温泉

日本最古の名湯として1000年以上の歴史を誇る有馬温泉。鉄分と塩分を含む金泉と無色透明の銀泉、泉質が異なる2つの湯が楽しめる温泉街では、情緒豊かな町歩きも楽しめる。官兵衛が有岡城に幽閉され、1年後に救出された後、有馬温泉(当時の池の坊)で湯治したといわれています。



温泉街



北野異人館街

神戸港開港以来、外国人たちが住居を構えた北野町界隈には、異国情緒が漂う異人館が立ち並んでいます。ゆっくり、のんびり散策するのがオススメの人気の観光エリアです。



メリケンパーク・ハーバーランド

海に突き出す広々とした緑地公園、メリケンパーク。神戸港のシンボル「ポートタワー」などがあり、絶好のデートスポットです。ハーバーランドは、ショッピング、アミューズメント、グルメといった何でも揃うエンターテインメントゾーン。港町神戸の旅情をたっぷり味わうなら、神戸港クルーズがおすすめです。



世界一長いつり橋

本州四国連絡高速道路提供

明石海峡大橋

神戸と淡路島を結ぶ世界一長い吊り橋「明石海峡大橋」。日没からは、季節や時間などにより彩りを自由に変えながらライトアップされる、イルミネーションが夜を華やかに演出します。

灘の酒蔵

「灘の生一本」として全国に知られる灘五郷。そのうち、魚崎郷、御影郷、西郷の3郷が神戸市内にあります。この一帯に点在する酒蔵資料館では、見学のほか利き酒も楽しめます。

日本一の酒処



南京町(中華街)

極彩色の街なみも楽しい関西唯一のチャイナタウン。一步足を踏み入れると、食欲をくすぐる美味しい匂いが漂っています。中華料理や食材店、雑貨店などが立ち並び、いつも活気に溢れています。

日本三大夜景

六甲山からの夜景

神戸に来たなら、一度はみておきたい1000万ドルの夜景。市街地に迫る六甲山、摩耶山などの夜景スポットからは、宝石を散りばめたようなすばらしい夜景が一望できます。



夢灯す、光の彫刻
1995-1.17 MEMORIAL
KOBELUMINARIE™

阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂の意を含め、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年に初めて開催。その後、毎年開催され、街全体が荘厳な光に包まれる「神戸ルミナリエ」は神戸の冬の風物詩となっています。

©Kobe Luminarie O.C.



東京及び福岡からの姫路・明石・神戸のアクセス情報



姫路市観光案内所

(姫路観光ナビポート)

姫路市駅前町210-2
(姫路駅中央コンコース西側)

営業時間 9:00~19:00
休日 12月29日~12月30日及び
施設点検日
<http://www.himeji-kanko.jp>

TEL.079-287-0003

明石観光案内所

明石市大明石町1-1-23
(明石駅コンコース内)

営業時間 9:00~19:00
休日 年中無休
<http://www.yokoso-akashi.jp>

TEL.078-911-2660

神戸市総合

インフォメーションセンター

神戸市中央区雲井通8丁目
(JR三ノ宮駅東口を出て南側すぐ)
(ポートライナー三宮駅の階下)

営業時間 9:00~19:00
休日 無休、12月31日~1月2日は時間短縮
<http://feel-kobe.jp>

TEL.078-322-0220